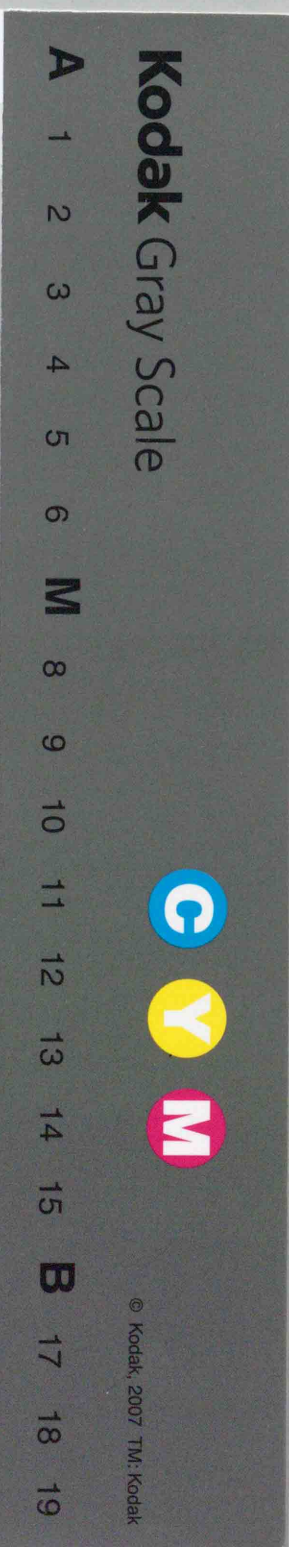
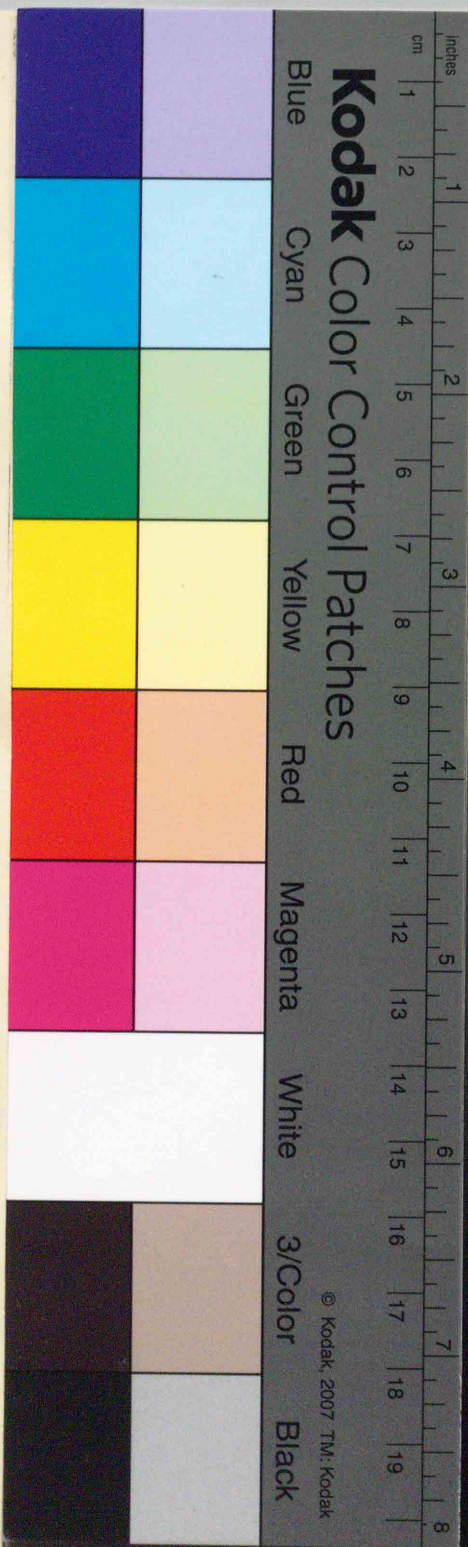


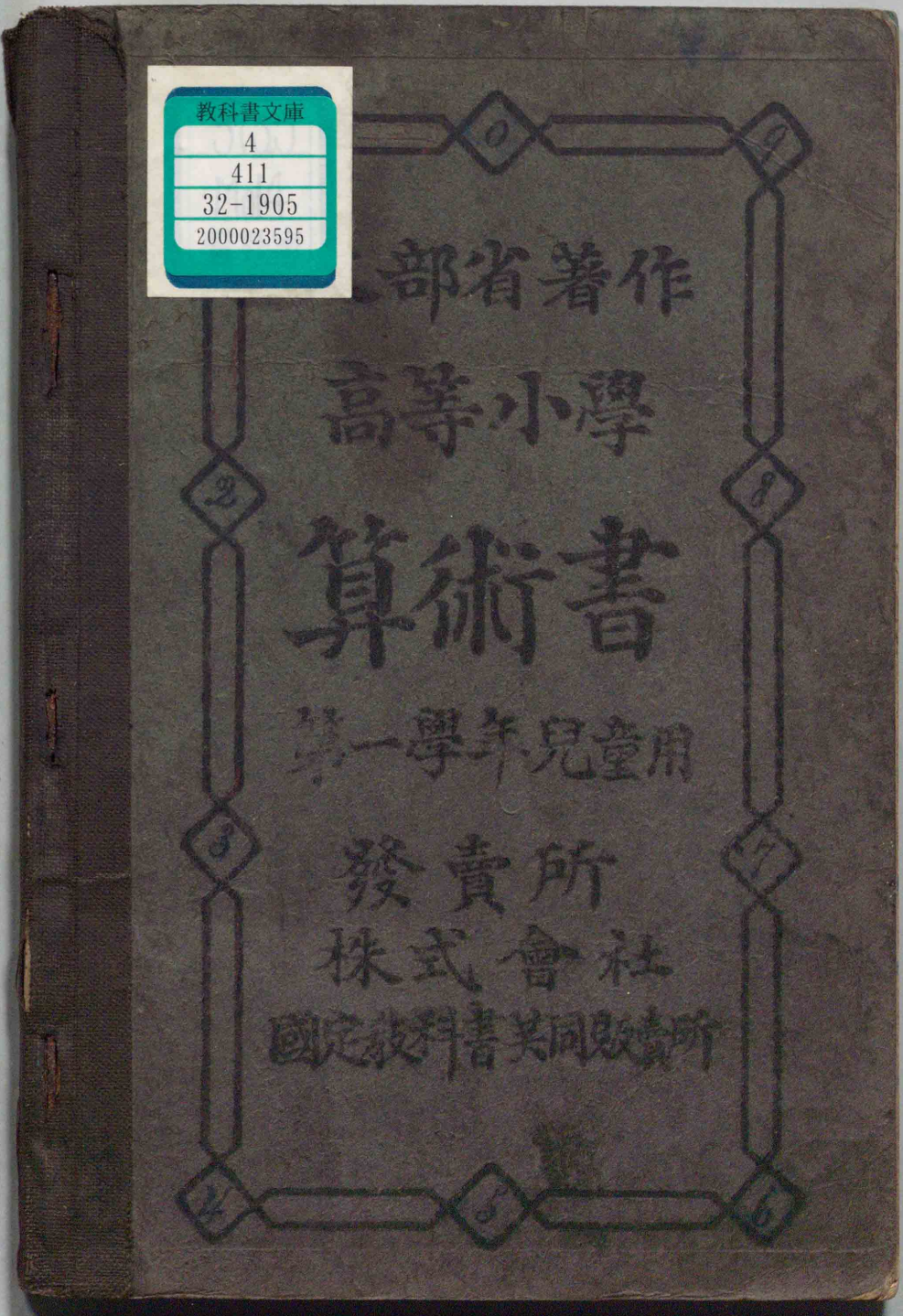
40007

教科書文庫

4
411
32-1905
2000 0
23595



教科書文庫
4
411
32-1905
2000023595



375.9
M014

資料室

算術書

教科書文庫

4

411

32-1905

2000023595



文部省著作

高等小學

算術書

第一學年兒童用

發賣所

株式會社

國定教科書共同販賣所

広島大学図書

2000023595



廣島大學
圖書印



目 録

I. 整数及び小数	國土の面積.....42
命數法及び記數法.....2	地積.....44
加法即ち寄せ算.....6	I. 通法及び命法.....44
減法即ち引き算.....8	II. 加法及び減法.....46
加減應用問題.....10	III. 乘法及び除法.....48
乘法即ち掛け算,その一...12	面積の求め方.....50
除法即ち割り算,その一...14	應用問題.....52
乘法即ち掛け算,その二...16	時間.....53
除法即ち割り算,その二...17	I. 通法及び命法.....53
四則應用問題.....18	II. 加法及び減法.....56
長さ.....21	III. 乘法及び除法.....58
面積.....22	曆.....60
體積.....24	應用問題.....61
桁目.....26	
目方.....27	III. メートル法
貨幣.....28	附. 外國度量衡
雜問.....29	長さ.....62
	面積.....66
II. 諸等數	體積.....70
里程.....32	目方.....74
I. 通法及び命法.....32	度量衡の制及び原器.....76
II. 加法及び減法.....36	外國度量衡.....77
III. 乘法及び除法.....38	雜問.....80
應用問題.....41	

1. 整数及び小数.

[命数法及び記数法]

(1) 次の数は各何と呼ぶか.

一の十倍,	一万の十倍,	一億の十倍,
十の十倍,	十万の十倍,	十億の十倍,
百の十倍,	百万の十倍,	百億の十倍,
千の十倍,	千万の十倍,	千億の十倍,
一万の百倍,	一億の百倍,	
一万の千倍,	一億の千倍,	
一万の一万倍,	一億の一万倍,	

(2) 次の数を讀め.

0, 1, 5, 4, 2, 8, 7, 3, 9, 6,
 12, 34, 50, 678, 901, 230,
 9876, 5040, 3200, 1000,
 53792, 60400, 80009, 12050,
 187456, 3004700, 7690084,
 123456789, 2380700018,
 7841023053700, 10250607409803.

数字の書き方次の如し.

0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9

(3) 次の数を数字にて書け.

三百十八, 四千五百, 一万七百,
 十六万三千七百八十, 五十万,
 五千三百万, 七千九百九十二万五千,
 七億八千三百九十六万六千九百九十,
 三十二億八千万, 十四兆三千億.

(4) 次の数は各何と呼ぶか.

一の十分の一, 一の百分の一,
 一分の十分の一, 一分の百分の一,
 一厘の十分の一, 一の千分の一.

(5) 次の小数を讀め.

0.1, 0.01, 0.001, 0.7854,
 63.5, 0.96, 0.094, 2.7183.

(6) 次の数を数字にて書け.

一分, 七毛, 六分五厘, 四厘八毛,
 九厘, 百二十八と三分五厘六毛.

數字を左より右へ横に列ねて
 數を記す代りに、右の如く、
 ○、一、二、三、四、五、六、七、八、九を
 上より下へ縦に列ねて記
 すことあり。但小数點(・)
 は行の眞中に打つ。

五
 一
 八
 〇
 六
 〇
 七
 九
 三

(7) 次の數を讀め。

一	二	三	三	一	〇
二	五	三	三	六	〇
九	〇	〇	〇	五	〇
三	一	一	二	二	三
〇	三	四	一	八	〇
四	八	一	四	〇	〇
七	九	四	四	九	七
八	四	〇	二	五	〇
九	〇	〇	二	二	〇
六	二	五	二	五	五

(8) 次の數を縦書にせよ。

十, 十二, 四十九, 八十, 百, 百三十,
 二百十七, 五百六十, 九百六十, 千二百,
 八千百十三, 一万五千百九十, 十万,
 一分, 一厘, 一毛, 二分五厘, 四厘二毛,
 七分六厘五毛, 三分九毛, 八と三分,
 壹と貳分參厘, 百九拾と六厘六毛.

數量は、單位の名の頭にその數
 を添へて言ひ表す。例へば、10圓,
 4.5尺の如し。かくの如く、ただの
 數に單位の名を添へたるものを
名數と稱す。

(9) 次の名數を通常の語にて
 言ひ表せ。

100錢, 10寸, 10尺, 10畝, 10段,
 100畝, 10升, 10斗, 100升, 1000匁,
 0.3圓, 1.25圓, 4.5尺, 7.38町步,
 0.9石, 4.25斗, 0.5斤, 6.35貫.

ただの數も名數と同様に一の
 外の數を單位として書き表すこ
 とあり、2万, 4.5万, 1.25億の如し。

(10) 次の名數を各附記の單位
 を單位とする名數に直せ。

12圓(錢), 25錢(圓), 7尺5寸(丈),
 3斗9升(石), 4.5升(合), 6万8千(万).

[加法即ち寄せ算]

加法とは二つ以上の数を寄せ集めて一つの数となす法なり。

加法によりて得る結果を和計、合計、總計、ハ、ヘ高と稱す。

(1) 次の寄せ算を行ふべし。

563	4803	78903427
475	5295	3140965
<u>+ 216</u>	<u>+ 902</u>	<u>+23078803</u>

4853	89085	545703689
748	654	15670384
1093	3172	208000
<u>+ 178</u>	<u>+ 934</u>	<u>+ 95030987</u>

0.543	21.046	234.6735
0.206	7.53	20.04
0.387	0.725	1.3942
<u>+0.028</u>	<u>+19.508</u>	<u>+ 0.7983</u>

(2) 次の和を計算すべし。

2624 + 9805 + 6048 + 2008 =

24894 + 564008 + 2785630 =

12.45 + 3.4 + 2.403 + 0.007 + 1.5 =

54 + 0.85 + 0.006 + 5.2 + 12.345 =

(3) 次の和を見出せ。

万	人	石
7564	3278	54
8428	4350	0.8534
5879	8438	0.007
<u>+1500</u>	<u>+7056</u>	<u>+15.2089</u>
尺	貫	匁
3476	0.75	3.207
7534	0.225	18.0505
<u>+2309</u>	<u>+3.417</u>	<u>+9.463</u>

名数は同種類のものの外、これを寄することを得ず。

(4) 次の合計を求む。

匁	錢	匁	石	斗	石
5 + 30 + 7 =			3 + 4 + 0.6 =		
段	畝	町	匁	貫	貫
6 + 3 + 0.5 =			300 + 1.5 + 0.04 =		

(5) 我國の總人口を求む。

合計	臺灣	北海道	琉球	九州	四國	本州	(明治三十五年末調)
	二九二五七三	一〇九七九〇	四七二五	六七一四三	二九七五九七	三四五三六四七	人

(6) 右の表に於ける計と總計とを求む。

某小學校生徒數			
	尋常	高等	計
男	375	148	
女	329	135	
計			

リッ

〔減法即ち引き算〕

減法とは一數からそれより大ならざる他の數を引去る法なり。

一數より他の數を引くときは、前の數を被減數、後のを減數、その減法の結果を残りと稱す。残りは被減數と減數との差なり。

(1) 次の引き算を爲すべし。

3752	76903	290854
<u>-2083</u>	<u>-1451</u>	<u>-40973</u>
10000	30303	400000000
<u>-4865</u>	<u>-9098</u>	<u>-12308549</u>
0.463	6.5	38
<u>-0.218</u>	<u>-0.7296</u>	<u>-4.0975</u>

(2) 次の減法の残りを求む。

$$50305 - 600 - 1234 - 2053 =$$

$$42484 - 4302 - 13020 - 25162 =$$

$$0.5672 - 0.4357 - 0.0785 - 0.02 =$$

$$13 - 4.634 - 0.876 - 2.6008 - 0.3 =$$

(3) 次の減法を行へ。

<small>万</small> 3.4854	<small>円</small> 9423	<small>石</small> 10	<small>貫</small> 1.23
<u>-1.2757</u>	<u>-7368</u>	<u>-3.75</u>	<u>-0.8</u>

(4) 次の各組の數の差を求む。

<small>万 万</small> (10, 6.72)	<small>石 石</small> (253008, 937800)
<small>人 人</small> (2348, 10000)	<small>石 石</small> (2.08, 1.634)

種類の異なる名數に於ては、差といふべきものなし。

<small>円</small>	<small>錢</small>	<small>円</small>	<small>厘</small>
10	-530	-2.4	-200 =
<small>貫</small>	<small>匁</small>	<small>貫</small>	<small>匁</small>
2	-500	-1.23	-35.26 =
<small>石</small>	<small>石</small>	<small>斗</small>	<small>合 升</small>
5	-2.4	-7.5	-300 - 7 =

(6) 臺灣の新高山はその高さ12850 尺ありて、駿河の富士山よりも480 尺高く、富士山は加賀の白山よりも3423 尺高し。富士山と白山との高さ各何尺なるか。

(7) 我國の本州の人口はその他のより何程多きか(7 頁を見よ)。

〔加減應用問題〕

(1) 兄弟三人にて資本金壹萬圓の會社を起すに、長子は四千貳百圓、次子は參千五百五拾圓を出せり。末子は何程出金すべきか。

(2) 旅人あり、840里を行くに、738里は汽船に、92里は汽車に、餘は馬車に乗りたりと。馬車に乗りたる里數は何程なるか。

(3) 某學校にて學年試験を行ひしに、合格者總計 447 人中一學年修了 150 人、二學年修了 122 人、三學年修了 95 人にて、餘は卒業生なりと。卒業生の數如何。

(4) 軍艦扶桑の長さは約 220 尺、鎮遠はこれより 80 尺長く、朝日は更に鎮遠より 100 尺長し。鎮遠、朝日の長さは各約何尺なるか。

(5) 牧畜者その所有の牛 75 頭の内 38 頭を賣り、後 43 頭を買入れたりと。現在所有の頭數如何。

(6) 井戸の深さを測らんとし、17.5 尺の繩を下したるに届かず、13.8 尺のものを足したれども届かず、依てまた 9.4 尺のものを足したるに 3.7 尺餘りたりと。その深さ何程なるか。

(7) 定價壹圓五拾錢の書籍を壹圓參拾五錢にて買ひ、五圓札を渡せば、釣錢何程を得るか。

(8) 玄米拾石を百貳拾參圓にて買入れ、運賃壹圓參拾錢と搗賃ウツキ四圓五拾錢とをにかけて白米とし、これを賣りて代金百參拾八圓九拾錢を得たりといふ。その損益何程なるか。

[乗法即ち掛け算, その一]

(整数を掛くこと)

一數に整数を掛くる乗法とはその數をその整数だけ加へ合する簡便法なり。

その掛けらるる數を被乗數, 掛くる數を乗數, 掛けて得る結果を積と稱す。

例.	746	32.57
	$\times 8$	$\times 4$
	5968	130.28

(1) 次の掛け算を爲すべし。

$$6254 \times 5 = 46783 \times 3 = 80251 \times 7 =$$

$$0.4678 \times 9 = 4.0125 \times 8 = 0.0123 \times 6 =$$

乗數は常にただの數なるべし。被乗數と積とは同名の數なり。

(2) 次の計算を行へ。

<small>四</small>	<small>人</small>	<small>里</small>
$15367 \times 2 =$	$26085 \times 4 =$	$72800 \times 6 =$
<small>石</small>	<small>貫</small>	<small>尺</small>
$95.27 \times 8 =$	$13.486 \times 7 =$	$3.017 \times 3 =$

例.

23.091	
$\times 48$	
184728	$\dots 23.091 \times 8$
92364	$\dots 23.091 \times 40$
1108.368	

(3) 次の積を見出せ。

$$346 \times 21 = 23098 \times 57 = 7340 \times 136 =$$

$$0.248 \times 49 = 0.085 \times 85 = 4.23 \times 379 =$$

(4) 次の乗法を行へ。

$$54 \times 500 = 230 \times 70 = 7238 \times 9800 =$$

$$0.29 \times 60 = 1.23 \times 1000 = 8.75 \times 3400 =$$

(5) 次の計算を行へ。

<small>四</small>	<small>里</small>	<small>錢</small>
$500 \times 83 =$	$2093 \times 409 =$	$5 \times 8720 =$
<small>尺</small>	<small>貫</small>	<small>石</small>
$3.1416 \times 50 =$	$7.5 \times 999 =$	$8.03 \times 36 =$

(6) 次の結果を求む。

$$3 \times 9 \times 7 = 25 \times 8 \times 5 = 101 \times 99 \times 4 =$$

$$9.602 \times 4 \times 12 = 13.59 \times 60 \times 307 =$$

(7) 一反拾參圓七拾五錢の縮緬一匹の直段は何程なるか。又十五匹の直段は何程なるか。

[除法即ち割り算, その一]

(整数にて割ること)

除法とは、一数が如何なる数と他の一数との積に等しきかを求むる方法なり。

その前の一数を被除数、後の一数を除数、求むる数を商と稱す。

例. $4 \overline{) 856} \quad 5 \overline{) 304.68}$
 $\quad \quad \quad 214 \quad \quad \quad 60.93 \dots \text{餘り } 0.03$

(1) 次の割り算を爲すべし。

$23496 \div 2 = \quad 80105 \div 3 = \quad 9047 \div 6 =$
 $0.539 \div 7 = \quad 26.354 \div 8 = \quad 78.03 \div 9 =$

除数がただの数なれば商は被除数と同名の数なり。

除数と被除数と、同名の数なれば商はただの数なり。

(2) 次の計算を行へ。

$9648 \div 4 = \quad 370 \div 5 = \quad 8.421 \div 7 =$

505
 1258458 78910
 71121814156
 15
 14264
 29420

例. $37 \overline{) 55.5} (1.5$
 $\quad \quad \quad 37 \dots \dots \dots 1 \times 37$
 $\quad \quad \quad \underline{185}$
 $\quad \quad \quad 185 \dots \dots \dots 0.5 \times 37$

(3) 次の商と餘りとを求めよ。

$3675 \div 25 = \quad 9236 \div 49 = \quad 1234 \div 82 =$
 $221.7 \div 32 = \quad 70.08 \div 97 = \quad 6.087 \div 431 =$

(4) 次の割り算は割り切るまで行へ。

$35 \div 10 = \quad 2.06 \div 1000 = \quad 0.047 \div 2000 =$
 $13 \div 80 = \quad 12.5 \div 16 = \quad 37.4 \div 250 =$

(5) 次の商を勘定すべし。

$31863 \div 43 = \quad 2006 \div 38 = \quad 2675 \div 30 =$
人 石 石 俵
 $3636.6 \div 87 = \quad 367.92 \div 36 = \quad 100.8 \div 70 =$
貫 町 町 尺

(6) 次の商は四捨五入法によりて小数第三位に止むべし。

$964 \div 7 = \quad 364.1 \div 37 = \quad 89.21 \div 291 =$

(7) 120 箇入にて 1 箱 70 銭の

蜜柑は 1 箇幾らにつくか。

[乗法即ち掛け算,その二]

(小数を掛くこと)

例. $3.9 \times 7 = 27.3$ $0.39 \times 7 = 2.73$

$3.9 \times 0.7 = 2.73$ $0.39 \times 0.7 = 0.273$

小数を掛くには、小数点を顧みずして掛け、被乗数と乗数との小数位の桁数の和だけ小数位がある様に積に小数点を打つべし。

(1) 次の掛け算を爲すべし。

$345 \times 0.5 =$ $876 \times 0.36 =$ $7813 \times 1.25 =$

$5.23 \times 0.8 =$ $29.01 \times 0.23 =$ $147.3 \times 1.4 =$

$0.1 \times 0.1 =$ $0.008 \times 0.07 =$ $2.5 \times 1.6 =$

$2.146 \times 2.146 =$ $0.00925 \times 0.04 =$

(2) 次の積を求めよ。

$700 \times 0.5 =$ $925 \times 0.72 =$ $536 \times 1.4 =$

$5.16 \times 0.8 =$ $7.35 \times 3.6 =$ $1.25 \times 5.3 =$

(3) 1升17.5錢の白米4升の代金、0.4升の代金は各何程なるか。

[除法即ち割り算,その二]

(小数にて割ること)

例. $27.3 \div 0.07 = 2730 \div 7$

$= 2730 \div 7 = 390$

小数にて割るには、先づ除数と被除数との小数点を同じ桁数だけ右へ移して除数を整数にしめ、然る後に割るべし。

(1) 次の割り算を爲すべし。

$30 \div 0.8 =$ $732 \div 1.5 =$ $964 \div 2.63 =$

$80.2 \div 0.9 =$ $30.71 \div 0.37 =$ $464.6 \div 7.61 =$

(2) 次の商を求めよ。

$364 \div 0.5 =$ $27.3 \div 1.3 =$ $209.8 \div 0.27 =$

(3) 次の結果は四捨五入法によりて小数第三位に止むべし。

$34.6 \div 0.7 =$ $86 \div 2.35 =$ $2.453 \div 1.49 =$

(4) 四斤半にて貳圓貳錢五厘の茶一斤の代價は何程なるか。

〔四則應用問題〕

(1) 或學校の學級數は九にて、一學級の生徒數は平均四十九人なりと。生徒總數は何程なるか。

(2) 生徒總員 320 人ある學校にて 6 學級を作れば、1 學級の平均人員は何人となるか。

(3) 米 105.21 石あり、4 斗 2 升俵に作れば何俵となるか。1 俵未滿のはしたは何程にて、1 俵には何程不足なるか。

(4) 稻の害虫うんかが 1 年間に 5 回孵化し、1 回毎にその數 7 倍となるものとすれば、2 匹のうんかより 5 回の孵化を重ねたる後、うんかの數何程となるか。

(5) 1 箇月に 25 錢づつ貯蓄すれば、幾月にて 10 圓になるか。

(6) 壹圓につき六升の白米は、八圓にて何程買ひ得るか。五圓五拾錢にては何程か。又六拾錢にては何程か。

(7) 壹斗の代價貳圓の白米と、壹斗五升の代價貳圓五拾錢の白米とあり。各壹圓につき何升に當るか。

(8) 1 駄 6 圓 50 錢の大麥 25 駄と、1 駄 7 圓 90 錢の小麥 15 駄とを買ひ、金 250 圓だけを拂ふときは拂ひ残り尙何程なるか。

(9) 甲乙の二人同時に同所を出發して同方向に進み、甲は毎日十三里づつ、乙は毎日十里半づつ進み、十五日にて甲は或所に着きたりといふ。この時、乙は甲より何里後れたるか。

(10) 縦十一間、横九間の地面の周囲に垣を造りたるに、一間に付平均七拾八錢五厘かかりたりと、總體にて何程掛りたるか。

(11) 1箇2.6錢の鶏卵を毎日3箇食すると、1合4錢の牛乳を毎日1.5合飲むとは、半箇年(180日)にて費用に何程の差あるか。

(12) 2丈8尺5寸の反物にて、兄弟2人の着物を仕立つるに、兄の分は弟の分より4尺5寸多くりいるといふ。各幾尺いるか。

(13) 金165圓を甲乙丙3人に分け、甲は乙よりも30圓多く、乙は丙よりも15圓多く取りたりといふ。3人の分け前は各何程か。

(14) 12人にて9日を要する仕事は、幾人にて4日に成し得るか。

[長さ]

長さの基本単位を尺と稱す。
丈、寸、分、厘等はその補助単位なり。
鯨尺は布帛を度るときに限り用ひられ、その1尺は1.25尺に當る。鯨尺に對し、通常の尺を曲尺とも稱す。

(1) 鯨尺にて2丈7尺の反物は曲尺にては何程なるか。

(2) 曲尺3.017尺を鯨尺に直せ。
圓周の長さは何れもその直径の3.1416倍なり。この數3.1416を圓周率と稱す。

(3) 直径三尺五寸の桶の周囲は何程なるか。

(4) 一回轉にて一丈五寸進む車の直径を計算せよ。但寸の下は四捨五入すべし。

[面積]

面積の単位としては、正方形の一辺の長さが一尺なるもの、一寸なるもの等の面積を用ひ、これをそれぞれ一平方尺、一平方寸等と稱す。

矩形の面積を求むるには、縦と横との長さの数を掛け合せよ。

(1) 縦5寸、横3寸の金箔あり。その面積は幾平方寸なるか。

(2) 長さ2.5尺、幅1.5尺の板の面積は幾平方尺なるか、又幾平方寸なるか。

(3) 縦1尺5寸にて、面積120平方寸の板は、横何寸なるか。

(4) 面積12345平方分は幾平方寸に當るか。又幾平方尺に當るか。

正方形の面積を求むるには、その邊の長さを二乗せよ。

(5) 正方形の布片あり、一辺の長さ二尺なり。その面積は何程なるか。

(6) 1邊の長さ5寸5分なる正方形の板あり。その面積は幾平方寸なるか、又幾平方分なるか。

(7) 5寸平方の紙片と、6寸に4寸の紙片とは、何れが大なるか。又その差は何程なるか。

圓の面積を求むるには、その半徑の二乗に圓周率を掛けよ。

(8) 半徑2尺の圓板あり。その面積は何程なるか。

(9) 直徑3寸の圓形の紙片あり。その面積は幾平方寸なるか、又幾平方分なるか。

[體 積]

體積の單位としては、立方體の一つの稜の長さが一尺なるもの、一寸なるもの等の體積を用ひ、これをそれぞれ一立方尺、一立方寸等と稱す。

直方體の體積を求むるには、縦と横と高さとの長さの數を掛け合せよ。

- (1) 縦7寸、横6寸、高さ4寸の木片の體積は幾立方寸(分)なるか。
- (2) 體積504立方分にて、長さ9分、幅8分の直方體あり。その高さは何分なるか。

荷物の體積に於ては、一立方尺を才とも稱す。

- (3) 長さ2.5尺、幅1.8尺、高さ2尺の荷物あり。その體積は何程か。

立方體の體積を求むるには、その稜の長さの數を三乗せよ。

- (4) 各稜の長さ三分なる立方體の體積は何程なるか。
- (5) 各稜の長さ1.5尺なる立方體の體積は幾立方尺なるか。幾立方寸なるか。幾立方分なるか。

(6) 縦6寸、横5寸、高さ4寸の直方體と、5寸立方の立方體とは、何れが大なるか。その差は如何。

圓柱の體積を求むるには、その底面積の數に高さの數を掛けよ。

- (7) 底面の半径7寸、高さ1尺の圓柱あり。その體積は幾立方寸なるか。幾立方尺なるか。
- (8) 容積は3080立方分、内法の口径は1寸4分なる圓筒形の器あり。その高さは約何寸なるか。

[枡 目]

枡目の基本単位を升と稱す、1升は64827立方分に當る。石斗、合、勺等はその補助単位なり。

液體を量るに用ふる1升枡の内法は、縦横4.9寸、深さ2.7寸なり。

穀類を量る枡には弦あり、斗概を以て穀物を均すに便にす。

(1) 上に示せる枡の内法より、1升は64827立方分なることを、計算によりて示せ。

(2) 内法、縦3尺4寸3分、横2尺5寸2分、深さ2尺4寸なる箱に満てる米の枡目は何程なるか。

(3) 圓筒形の水桶あり。その内法は、直径1尺6寸、深さ1尺4寸なりといふ。その水桶の容量を計算せよ。

[目 方]

目方の基本単位を貫と稱す。匁、分、厘等はその補助単位なり。

160匁を1斤と稱す。

(1) 砂糖五貫六百匁あり。何斤なるか。

(2) 水1升の目方は約480匁なり。5升5合の水の目方は何匁なるか。

(3) 海水の重さは水の1.02倍なりとすれば、海水1斗の目方は何程か。但水1升を480匁とす。

(4) 新聞紙1號1箇の郵税は20匁又はその端數毎に5厘なり。50匁ある新聞紙の郵税如何。

(5) 封書の郵税は4匁又はその端數毎に3錢なり。郵税9錢を要する封書の重量は何程か。

〔貨幣〕

價格の基本單位を圓と稱す、1圓は純金の目方2分の價格なり。
 錢、厘等は補助單位なり。

貨幣は次の數種とす。

1. 本位貨幣。

金貨 20圓, 10圓, 5圓。

2. 補助貨幣。

銀貨 50錢, 20錢, 10錢。

白銅貨 5錢。

青銅貨 1錢, 5厘(未發行)。

(1) 目方2.222匁の金塊あり、その價格は何程なるか。

(2) 銀1匁の價15錢なるとき、1.4377匁の銀塊の價は何程か。

(3) 壹圓の拂ひをなすに白銅貨何枚を要するか。貳錢銅貨にては如何。半錢銅貨にては如何。

〔雜問〕

(1) 次の加法を行へ。

$$230 + 743 + 2.608 + 0.075 + 4.29,$$

$$79.6 + 0.089 + 2.16 + 3.435 + 0.08.$$

(2) 次の減法を行へ。

$$1 - 0.036 + 0.0084 + 0.421 - 0.3,$$

$$937.6 - 4.06 - 2.48 - 900 - 0.25.$$

(3) 次の乗法を行へ。

$$236 \times 321, \quad 90.8 \times 43.7 \times 3,$$

$$0.0081 \times 0.026 \times 4, \quad 19 \times 4.3 \times 700.$$

(4) 次の除法を行へ。

$$2040 \div 24, \quad 178.6 \div 9.4, \quad 87 \div 0.29,$$

$$585.625 \div 46.85, \quad 51.3347 \div 908.$$

(5) 次の計算を行へ。

$$10.1007 \div 2.9 + 42.6 \times 7 - 100,$$

$$547.77 \div 9.3 - (26 + 3.45) \times 2,$$

$$987654321 \times 9 - 1, \quad \text{や LPL}$$

$$17.38 \times 4 \times 1.5 \div 6 + 2.62 - 20.$$

- (6) 25より17少なき數は何か。
- (7) 大小二數あり、その差は20にして、大なる數は75なりといふ。小なる數は幾らか。
- (8) 大小二數あり、その積は90にして、小なる方は6なりと。大なる方の數を求む。
- (9) 一數あり、25の7倍なりと。その數は如何なる數か。
- (10) 高さ5寸の教壇の上に高さ3尺3寸5分の机あり。身長3尺4寸5分の生徒が教壇の側に立てば、その頭は机の面よりも何程下に在るか。
- (11) 兒童3人の身長を度りたるに、甲は4.52尺、乙は4.36尺、丙は4.1尺なりと。この3人の身長は平均何尺なるか。

- (12) 或人馬171頭を1頭32圓づつにて賣り、その代金にて1頭57圓の牛を買はんとす。何頭買ひ得るか。
- (13) 雇人の賃錢、男4人分と女7人分とは相等しく、女1人分の賃錢は20錢なれば、男1人分の賃錢は何程なるか。
- (14) 長さ6尺の繩にて馬を牧場に繋ぎ置きたるに、この馬その周圍の草を食ひ盡したりと。その地面は幾平方尺なるか。
- (15) 或人金五圓を五拾錢と貳拾錢との銀貨にて受取りたるに、その中五拾錢銀貨は六枚ありと。貳拾錢銀貨は何枚か。
- (16) 4億圓を4500萬人に割り當つれば、1人平均幾らとなるか。

II. 諸等數.

[里 程]

道程等を表すに用ふる單位は、
里、町、間、尺等にて、その間の關係は
次の如し。

$$1\text{里} = 36\text{町} \quad 1\text{町} = 60\text{間} \quad 1\text{間} = 6\text{尺}$$

諸等數(複名數)とは二つ以上の
單位を併せ用ひて表したる名數
なり。

I. 通法及び命法.

通法とは諸等數を單名數に直
す方法なり。

例. 2里12町40間3尺を尺數
に直すこと.

里	町	間	尺
2	12	40	3
×36	+72	+5040	+30480
72(町)	84	5080	30483
	×60	×6	
	5040(間)	30480(尺)	

答 30483尺

(1) 次の名數を各その附記せ
る單位の單名數に直せ.

7里(町), 25町(間), 43間(尺),

5里12町(町), 7町20間(間), 18間2尺(尺).

(2) 次の名數を間數に直せ.

5里32町18間, 12里25町45間,

8里30町, 6里30間, 17里,

(3) 次の名數を尺數に直せ.

9里18町27間1尺, 14町45間1尺,

1里24町4間2尺, 4里30町5間,

2里10町, 9町10間, 125里,

17町, 6里35間, 5里34間4尺,

7里33町5尺, 6町2尺, 2里5尺.

(4) 或生徒の家より學校まで
18町42間ありと. これを間數に
直せ. 又尺數に直せ.

(5) 近江の琵琶湖の周圍は約
59里32町あり,これを町數に直せ.

命法とは單名數を諸等數に直す方法にして、即ち通法の逆なり。

例. 30483 尺を諸等數に直すこと。

6) 30483	36) 84(2(里))
60) 5080(間) .. 3(尺)	72
84(町) .. 40(間)	12(町)

答 2里12町40間3尺

(6) 次の名數を諸等數に直せ。

157 尺, 312 尺, 748 間, 1080 間,
 300 町, 180 町, 4568 間, 1205 尺,
 23456 尺, 48009 尺, 38990 尺.

(7) 新高山の高さは 12850 尺なり。何町何間何尺なるか。

例. 2里3町45間を里數に直すこと。

60) 45	36) 3.75(.104(里))
75(町)	36

150
144
6 答 2.104里強

(8) 次の名數を各その附記せる單位の單名數に直せ。

3尺(間), 3間5尺(間), 30町15間(町),
 20町16間(里), 1里15町30間(里),
 3里7町20間3尺(里), 19町4尺(里).

(9) 1哩は約14町45間1尺なり。これを里の小數に直せ。

例. 0.4098 里を諸等數に直すこと。

里 0.4098 × 36 ----- 24588 12294 ----- <u>14.7528(町)</u>	町 0.7528 × 60 ----- 45.168(間)	間 0.168 × 6 ----- <u>1.008(尺)</u>
------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------	-----------------------------------------------

答 14町45間1尺強

(10) 次の名數を複名數に直せ。

2.4 間, 7.8 町, 4.35 町, 8.15 里,
 4.06 里, 0.024 里, 0.3336 里.

(11) 1 海里は 16.975 町なり、これは何町何間何尺なるか。

II. 加法及び減法.

例.	里	町	間	尺
	8	12	21	2
	5	28	9	1
	+4	34	42	2
	17	74	60	72(1) 5
	+2	+1	60	
	19	36	75(2)	12
			72	
			3	

答 19里3町12間5尺

(1) 次の和を求めよ.

里	町	間	尺	里	町	間	尺
2	12	18	2	15	5	17	
5	15	17	1	7	18	23	
+7	2	3	1	+10	0	38	4
里	町	間	尺	里	町	間	尺
2	4	15	4	18	15	30	1
3	13	20	2	24	0	24	2
4	18	31	4	17	35	47	
+5	21	38	5	+3	20	0	5

(2) 或人旅行するに、18里26町15間は馬車に乗り、3里30町は徒歩し、10里21町8間は人力車に乗れりと。旅程總計何程なるか。

例.	里	町	間	尺
	7	12	28	2
	-2	25	23	4
	4	23	4	4

答 4里23町4間4尺

(3) 次の差を求めよ.

里	町	間	尺	里	町	間	尺
8	32	48	5	8	24	48	2
-5	12	25	2	-7	21	50	3

里	町	間	尺	里	町	間	尺
1	16	17	2	12	8		
-	32	18	5	-8	25	28	4

里	町	間	尺	里	町	間	尺
13	7	13	2	16			
-4	23	25	3	-15	30	45	2

(4) 或人5里16町の道を行くに、2里27町35間は車に乗り、餘は歩みたりと。歩みし距離如何。

(5) 或人23里隔りたる地へ行かんとし、15里25町を進みたるに、用事出来たるため30町引返したりと。前途何程あるか。

III. 乘法及び除法.

例.	里	町	間	尺
	5	16	22	4
	×			
	40	128	176	6)325
	+3	+3	+5	30
	43	36)	131(3	60)181(3
			108	180
			23	1

答 43里23町1間2尺

(1) 次の積を求めよ.

里	町	間	尺	里	町	間	尺
4	7	13	1×4,	12	23	21	5×2,
3	5	18	4×6,	9	15	7	2×10,
12	30	40	×12,	5	7	0	3×15.

(2) 東京より横濱まで鐵道線路にて約18哩あり,1哩を14町45間として計算せば約何程なるか.

(3) 音が空氣中を傳はる速さは毎秒約3町7間なり. 電光を見て後5秒時にして雷鳴を聞けば,雷までの距離如何.

例.

8)	里	町	間	尺	里	町	間	尺
	43	23	1	2	(5	16	22	4
	40	+108	+180	+30				
	3	131	181	32				
	×36	8	16	32				
	108	51	21	0				
		48	16					
		3	5					
		×60	×6					
		180	30					

答 5里16町22間4尺

(4) 次の商を求めよ.

里	町	間	尺	里	町	間	尺
18	24	27	3÷3,	15	5	24	1÷5,
9	35	24	÷8,	18	17	10	3÷9,
4	12	35	2÷10,	178	14	4	÷24.

(5) 或人12里4町40間の距離を10時間にて行きたりと. この人1時間に平均何程進みしか.

(6) 15町16間離れたる地にて大砲を打つを望みしに,煙の立つを見たる後,5秒にて音を聞けりと. 音は1秒に何程進みたるか.

例. 1里2町9間 ÷ 5町27間

1里2町9間 = 2289間

5町27間 = 327間

2289間 ÷ 327間 = 7答

(7) 次の商を求めよ.

里	町	間	尺	里	町	間	尺
	2	10	3 ÷		14	3	
1	16	21	2 ÷	6	32	4	
35	29	32	4 ÷	2	3	51	2
338	6	40	÷	7	15	57	3

(8) 1時間に1里18町20間を進む人力車に乗りて、10里20町を行くには、何時間を要するか。但1時間未滿の端數は繰上げよ。

(9) 音の空氣中を傳る速さを毎秒約3町6間とすれば、午砲の音が1哩(0.41里)隔りたる所に聞ゆる時刻は何時なるか。

[應用問題]

(1) 横濱より神戸までは鐵道線路にて357哩(1哩は14町45間)、海路にて347海里(1海里は17町)なりとすれば、何れが何里短きか。

(2) 18町50間ある學校へ通ふ生徒あり。この生徒6日間には、學校へ往復するによりて何程の道を歩むか。

(3) 2人の脚夫あり、甲は毎時1里18町24間、乙は毎時1里56間を行く。今甲乙同時に同所を發して同方向に行けば、3時間の後には何程相隔たるか。

(4) 甲地元標より乙地元標まで22里35町24間、乙地元標より丙地元標まで5里48間あり。甲より乙を経て丙に至る距離如何。

〔國土の面積〕

國土の如き大なる面積を表すには、平方里(方里)、平方哩(方哩)等の單位を用ふ。

(1) 四里平方の土地の面積は幾平方里なるか。

(2) 15哩四方の土地は幾平方哩なるか。

(3) 1平方哩は幾方里なるか。但1哩は0.4098里とす。

(4) 長さ4.01里、幅1.25里の土地の廣さは、幾方里なるか。

(5) 縦は十二里十八町にして面積は五十方里なる地あり。その横は何里なるか。

(6) 清國の全面積は4277170平方哩なりと。幾方里に當るか(1方哩=0.1679方里)。

(7) 1方哩を0.1679方里として、1方里を方哩に換算せよ。但小數第三位までを求む。

(8) 本州の面積は14571方里なり。これを方哩に直せば何程となるか(1方里=5.955方哩)。

(9) 我國各部の面積次の如し。その合計を求む。

合	其	琉	千	四	臺	九	北	本	
計	他	球	島	國	灣	州	海	道	
							道	本	
	一	一	二	二	三	二	五	一	面積(方里)
	五	五	〇	八	七	七	八	四	
	六	九	〇	七	五	五	三	七	

(10) 英國の面積は121027方哩なり。我國と何れが何程廣きか。

(11) 露國の面積は8660395方哩なり。我國面積の何倍なるか。

[地 積]

田畑山林等の廣さを表す單位は町、段、畝、歩にて市街宅地家屋等の廣さを表す單位は坪、合、勺なり。

1歩 = 1坪 = 1平方間

1町 = 10段 1段 = 10畝 1畝 = 30歩

1坪 = 10合 1合 = 10勺

I. 通法及び命法.

例. 2町3段7畝15歩を歩數に直すこと.

$$2\text{町}3\text{段}7\text{畝}15\text{歩} = 237\text{畝}15\text{歩}$$

$$\begin{array}{r} 237 \\ \times 30 \\ \hline 7110 \\ + 15 \\ \hline 7125 \end{array}$$

答 7125歩 (7125歩)

(1) 次の段別を各歩數に直せ.
8畝, 9畝5歩, 2段3畝, 4段10歩,
3町6段5畝18歩, 7町3段5畝8歩.

(2) 6段20歩の畑あり. 幾坪に當るか.

例. 7125歩を諸等數に直すこと.

$$30 \overline{) 7125} \begin{array}{l} \text{歩} \\ 237 \text{ (畝)} \dots 15 \text{ (歩)} \end{array} \text{答 } \underline{2\text{町}3\text{段}7\text{畝}15\text{歩}}$$

(3) 次の歩數を各複名數に直せ.

675歩, 990歩, 6788歩, 12345歩.

(4) 1萬坪の地を畑となせば何町何段何畝何歩となるか.

例. 3町7段6畝9歩を畝の數(單名數)に直すこと.

$$9 \div 30 = 0.3 \text{ (畝)} \quad \text{答 } \underline{376.3\text{畝}}$$

(5) 次の段別を各畝(町,段)の單名數に直せ.

5畝10歩, 18歩, 2町4段25歩.

例. 6.5畝を複名數に直すこと.
 $0.5 \times 30 = 15 \text{ (歩)}$ 答 6畝15歩

(6) 次の名數を複名數に直せ.
8.6畝, 2.347町, 82.39段, 456.45畝.

II. 加法及び減法.

例.

町	段	畝	步	
3	8	5	19	
4	6	3	24	
+8	7	0	29	
17	1	8	30	72(2)
	+	2	60	
17	2	0	12	

答 17町2段12步

(1) 次の和を求めよ.

町	段	畝	步	町	段	畝	步
2	3	0	18	1	6	3	20.5
4	0	2	13	2	8	4	18.45
	8	5	14	3	5	7	15.05
+18	2	4	18	+4	3	8	18.6

(2) 甲乙丙3人の兄弟あり,その所有田地,甲は2段8畝17步,乙は2段4畝13步,丙は1段8畝15步なりと. その總計を求め.

(3) 或人の所有地は田12町5段,畑8町2段5畝,山林18町2段9畝20步なりと. 總計何程か.

例.

町	段	畝	步
12	8	4	12
-	5	9	7
6	8	6	27

答 6町8段6畝27步

(4) 次の差を求めよ.

町	段	畝	步	町	段	畝	步
7	9	3	27	9	4	5	11
-	5	5	8	-	5	8	7
2	4	8	25	4	8	7	20

町	段	畝	步	町	段	畝	步
150	4	2	5	4	7	6	
-	20	8	7	-	1	8	5
130	4	1	18	3	8	5	20

4町-8畝12步, 3段5步-4畝25步.

(5) 或人所有地32町5段8畝18步を2人の子供に分ちたるに,兄には19町6段5畝25步を與へたり. 弟に與へたる分は何程か.

(6) 或人所有地12町8段4畝の内,8町9段7畝15步を賣拂へり. 所有地は何程となれるか.

III. 乗法及び除法.

例. 町段畝 歩

2	8	4	12
×			7
19			84
+			20
19			90

答 19町9段24歩

(1) 次の積を計算せよ.

5	4	8	22	×	6,	7	0	9	18	×	5,
5	8	13	×	8,	6	3	5	26	×	9,	
13	7	0	20	×	16,	123	4	7	16	×	21.

(2) 毎年3段5畝12歩の原野を開墾すれば、5年間には何程開墾し得るか.

例. 町段畝 歩 段畝歩

25)795	25	(3125
75	+600		
45	625		
25	50		
20	125		
×30	125		
600	0		

答 3段1畝25歩

(3) 次の商を求めよ.

8	4	6	12	÷	6,	7	6	4	12	÷	7,
7	9	6	÷	18,	17	3	4	6	÷	23.	

(4) 4段3畝6歩の田を8日間に耕せば、1日に平均何程つつ耕すこととなるか.

例. 1町5段7畝15歩 ÷ 1畝15歩

1町5段7畝15歩 = 4725歩

1畝15歩 = 45歩

4725歩 ÷ 45歩 = 105 答

(5) 次の商を求めよ.

1町3段3畝25歩 ÷ 2段6畝23歩,
27町4段2畝15歩 ÷ 1町8段2畝25歩.

(6) 田地10町歩を1段2畝15歩つつに仕切れば、幾つとなるか.

(7) 5坪に桑苗30本つつ植付くれば、1町7段3畝の地には桑苗幾本を植ゑ付け得るか.

[面積の求め方]

(1) 1 邊の長さ下記の如き正方形の坪數を求めよ。

20間, 12.5間, 2町, 6間2尺4寸.

(2) 縦横の長さ次の如き矩形の坪數を求めよ。

(2.5間, 2間) (25間, 18間)

(37間3尺, 8間3尺6寸) (9間, 7間5尺)

三角形の面積を求むるには、底邊の長さの數と高さの數との積を半分にせよ。

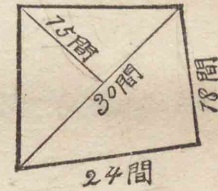
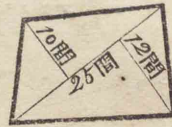
(3) 次の如き三角形の面積は各何程なるか。

底邊 30間	}	32間	}	5尺	}	1町
高さ 17間		12間		3尺		40間

(4) 底邊は16間、面積は2畝歩なる三角形の地面あり。高さは何程なるか。

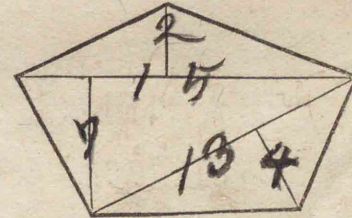
四角形の面積は、これを三角形に分解して求むべし。

(5) 次に掲ぐる四角形の面積を求む。



五角形以上の面積も、三角形に分解して求むべし。

(6) 次の面積を測定せよ。但1分を1間と見よ。



(7) 次の如き半徑を有する圓の面積を求む。

12間, 5間2尺4寸, 18町.

(8) 縦7間、横5間の地内に徑3間の圓池あり。陸の面積如何。

[應用問題]

(1) 2段2畝2歩の田と4段2畝7歩の田とあり. この兩方より米17石5斗1升を取り入れたりとすれば, 1畝歩より平均何程の米を得たる割合か.

(2) 兄弟2人あり, 弟の所有田地は4町5段8畝15歩にて, 兄はその7倍より1町4段6畝13歩少しといふ. 兄の所有田地の段別は何程なるか.

(3) 1邊が20間なる正方形の田地と, 縦25間横13間なる矩形の田地とは, 何れが何程大なるか.

(4) 或人の所有地の三が一は田にして, 段別一町五畝九歩あり. 残りの三が一は畑にてその餘は山林なりと. 畑, 山林の段別如何.

[時 間]

時間を表すには日, 時, 分, 秒等の単位を用ふ. その關係は次の如し.

$$1日 = 24時 \quad 1時 = 60分 \quad 1分 = 60秒$$

I. 通法及び命法.

例. 1日13時40分50秒を秒數

に直すこと.

日	時	分	秒
1	13	40	50
× 24	+ 24	+ 2220	+ 135600
24(時)	37	2260	135650
	× 60	× 60	
	2220(分)	135600(秒)	

答 135650秒

(1) 次の名數を各その附記せる單位の單名數に直せ.

7日15時(時), 8時20分(分), 23分55秒(秒),
3日8時30分(分), 2日17時(分), 1日50分(分),
25日7時43分12秒(秒), 9日12分46秒(秒),
12時12分12秒(秒), 8時45秒(秒), 5日(秒).

例. 135650 秒を諸等數に直すこと.

$$\begin{array}{r} \text{秒} \\ 60 \overline{) 135650} \\ 60 \overline{) 2260} \text{(分)} \dots 50 \text{(秒)} \\ 24 \overline{) 37} \text{(時)} \dots 40 \text{(分)} \\ \text{1(日)} \dots 13 \text{(時)} \end{array}$$

答 1日13時40分50秒

(2) 次の名數を複名數に直せ.
2715秒, 2520秒, 789分, 1000時,
27940秒, 172800秒, 9350秒,
38743分, 93600秒, 10000秒.

(3) 東京に於て晝の最も長さ日の晝間は 875 分なりと. これは何時何分なるか.

例. 2日7時21分18秒を日數に直すこと.

$$\begin{array}{r} \text{秒} \quad \text{分} \quad \text{時} \\ 60 \overline{) 18} \quad 60 \overline{) 21.3} \quad 24 \overline{) 7.355} \text{(3064(日))} \\ \text{.3(分)} \quad \text{.355(時)} \quad 72 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 155 \\ 144 \\ \hline 110 \\ 96 \\ \hline 14 \end{array}$$

答 2.3065日弱

(4) 次の名數を各その附記せる單位の單名數に直せ.

25秒(分), 7分24秒(分), 5時16分(時),
1日13時24分(日), 9時20分15秒(日).

(5) 365日5時48分46秒(1年の長さ)を日の單名數に直せ.

例. 2.306日を諸等數に直すこと.

$$\begin{array}{r} \text{日} \quad \text{時} \quad \text{分} \\ 0.306 \quad 0.344 \quad 0.64 \\ \times 24 \quad \times 60 \quad \times 60 \\ \hline 1224 \quad 20.640 \text{(分)} \quad 38.40 \text{(秒)} \\ 612 \\ \hline 7.344 \text{(時)} \end{array}$$

答 2日7時20分38秒強

(6) 次の名數を複名數に直せ.
5.7分, 10.9時, 30.25日, 8.16時,
4.367日, 0.018日, 0.9765日.

(7) 満月より次の満月までは平均 29.53059 日なり. これは何日何時何分何秒なるか.

II. 加法及び減法.

例.	日	時	分	秒
	2	5	12	18
	7	13	52	36
	+15	2	8	30
	24	20	72	60
		+1	+1	60
		21	60	73
			60	24
			13	

答 24日21時13分24秒

(1) 次の和を求めよ.

日	時	分	秒	日	時	分	秒
3	8	8	15	4	8	35	15
2	5	12	20	3	12	37	30
+12	10	15	16	+2	2	47	15

日	時	分	秒	日	時	分	秒
9	18	13	6	7	6	23	30
10	23	46	51	8	20	46	41
7	0	28	37	7	7	31	52
+1	21	5	30	+3	10	18	23

(2) 旅人あり、初日は9時45分間、次日は10時20分間、三日目は8時25分間歩みたりと。この3日間に歩みし時間何程なるか。

例.	日	時	分	秒
	12	12	25	18
	-5	8	27	30
	7	3	57	48

答 7日3時57分48秒

(3) 次の差を求めよ.

日	時	分	秒	日	時	分	秒
5	12	36	45	6	18	40	30
-2	9	24	28	-2	19	20	53

日	時	分	秒	日	時	分	秒
1	9	20	45	7	7	7	7
-	8	43	56	-3	23	33	43

日	時	分	秒	日	時	分	秒
10	3	17	50	8			
-9	3	29	25	-	23	56	59

(4) 或生徒宅を出てたるより宅に歸るまでの間は6時27分あり、而して5時35分間は學校に居りたりといふ。この生徒が往復の途中に要したる時間は何程なるか。

III. 乗法及び除法.

例.	時	分	秒
	5	48	46
	×		4
	20	192	60
	+3	+3	180
	23	60	195
			(3) 4
		180	
		15	

答 23時15分4秒

(1) 次の積を求めよ.

日	時	分	秒	日	時	分	秒
3	6	12	15	5	0	8	9
× 3,				× 7,			
4	15	25	48	10	5	50	45
× 6,				× 10,			
9	12	42	45	12	12	37	30
× 12,				× 16.			

(2) 1里の道を行くに平均48分20秒を要する人は、7里の道を行くに何時何分何秒を要するか.

例.	時	分	秒	時	分	秒
	12	13	37	12	18	6
	12	+60	+60			
	1	97	72			
	×60	96	72			
	60	1	0			
		×60				
		60				

答 1時8分6秒

(3) 次の商を求めよ.

日	時	分	秒	日	時	分	秒
15	21	45	30	14	9	17	24
÷ 3,				÷ 5,			
3	4	5	20	23	15	40	24
÷ 8,				÷ 11.			

(4) 旅人あり、5里の道を行くに4時18分を費したりと。1里を行くに要せる時間平均何程か.

例. 2日3時15分28秒 ÷ 3時12分13秒

2日3時15分28秒 = 184528秒

3時12分13秒 = 11533秒

184528秒 ÷ 11533秒 = 16 答

(5) 次の商を求めよ.

日	時	分	秒	日	時	分	秒
1	21	37	12	5	4	8,	
÷				8,			
10	10	30	36	1	3	50	4.
÷				4.			

(6) 日々2分24秒ずつ後るる時計あり。何日たてば、その差1時間に積るか.

〔曆〕

1年 一月より十二月に至る 12月。
大の月 一、三、五、七、八、十、十二(各31日)。
小の月 二(平年に28日、閏年に29日)、
 四、六、九、十一(各30日)。

明治三十七年は閏年にて、その
 後は4年毎に閏年あり。

午前 夜半(0時)より12時間。

午後 正午(0時)より12時間。

週 日月火水木金土の7曜日。

(1) 次の時間を求む。

午前8時30分より正午まで、

午前6時40分より午後10時まで。

(2) 午後零時三十分より4時
 45分後は何時なるか。

(3) 二月の四(五)日より88日目
 及び210日目は何月何日か。

(4) 明治38年後の閏年を言へ。

〔應用問題〕

(1) 午後九時二十分に寝ね翌朝六時三十分
 に起くる人と、午後十時四十分
 に寝ね翌朝七時十分
 に起くる人と、その睡眠時間には
 何程の差あるか。

(2) 木綿1尺織るに25分を要
 する人は、午前七時より午後六時
 までに何尺織り得るか。但晝食
 などの爲め1時間休むものとす。

(3) 旅人あり、初日は8時45分
 間、2日目は9時25分間、3日目は
 7時50分間歩みたりと。1日平
 均何時間歩みたるか。

(4) 明治39年の6月22日午後
 5時41分は夏至に、12月23日午前
 2時54分は冬至に當る。この兩
 節の間は何日何時何分なるか。

III. メートル法.

附. 外國度量衡.

[長さ]

メートル法度量衡は現今廣く諸文明國に行はるるものにして、長さの基本單位をメートル(米)と稱す。

1 メートルは3.3尺に當る。

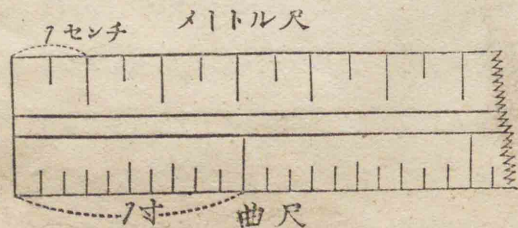
おもなる補助單位次の如し。

1 キロメートル(粁) = 1000 メートル .

1 センチメートル(厘) = 0.01 メートル

1 ミリメートル(毫) = 0.001 メートル .

キロメートルをキロ, センチメートルをセンチ, ミリメートルをミリとも略稱し、又センチをサンチとも呼ぶ。



(1) 次の名數を尺寸分に直せ.
5 粁, 4.6 粁, 15 米, 20.8 米, 3.45 米,
76 厘, 27.6 厘, 8 毫, 0.42 毫.

(2) 30 サンチ 砲の口徑は何尺何寸なるか.

(3) 軍艦松島の長さは 89.9 米にして、幅は 15.5 米なりと。その長さ及び幅は各何間何尺なるか.

(4) 1 キロメートルは何町何間に當るか.

(5) 某軍艦の大砲彈着距離は約 3 粁なりといふ。何町何間に當るか.

(6) 音の空氣中を傳る速さを毎秒 340 メートル とすれば、1 秒に何町何間進む割なるか.

(7) 地球の赤道半徑 6377.397 粁を里數に直せ.

(8) 次の長さを各料、米、糶または耗に直せ。

6尺6寸, 3300尺, 11220尺, 3分3厘,
1分3厘2毛, 9厘9毛, 100尺, 25.1尺.

(9) 富士山の高さは 12370 尺なり。何料に當るか。

(10) 物を落すに、落ち初めより 2秒の間に約 10間 4尺 4寸落つ。これは幾米に當るか。

(11) 1哩を 14町 45間 1尺として、キロメートルに換算せよ。

(12) 常陸の霞浦の周圍は 34里 17町なりと。これを料に換算すれば何程になるか。

(13) 2人の兒童にその身長を問ひたるに、甲は 4尺 6寸 5分と答へ、乙は 140糶と答へたり。何れが何分ほど高きか。

(14) 或人 3里 15町の距離ある地へ赴かんとし、既に 5料進みたりと。前途は尙何里何町あるか。

(15) 縦 50米、横 30米の矩形の地面あり。その周圍に垣を作らんとするに、1間につき 80錢の費用を要する見積なりと。費用總計何程を要すべきか。

(16) 圓形の地あり。その直徑は 20メートルなりと。その周圍は幾メートルなるか。又その周圍は何間何尺なるか。

(17) 圓池あり、その周圍は 3町 7間ありと。そのさし渡しは何メートルなるか。

(18) 地球の周圍は約 4萬キロメートルなり。その直徑は約幾キロメートルなるか。

[面積]

メートル法に於ける面積の單位は平方米,平方糎,平方糎等なり.

$$1 \text{ 平方糎} = 1000000 \text{ 平方米}$$

$$1 \text{ 平方糎} = 0.0001 \text{ 平方米}$$

地積の基本單位をアールと稱す, 1 アールは 10 米平方なり.

(1) 次に掲ぐる如き邊を有する正方形の面積は各何程なるか.
8 糎, 5.5 糎, 12 米, 7.5 米, 3 糎.

(2) 次に掲ぐる如き兩邊を有する矩形の面積は各何程なるか.

縦	13 糎	}	2.5 米	}	15 米	}	30 糎
横	7 糎		2 米		4.5 米		12 糎

(3) 次に掲ぐる土地の面積は各幾アールなるか.

1500 平方米, 725 平方米, 1 平方糎,
3.675 平方糎, 0.00673 平方糎.

(4) 1 アールは 30.25 坪に當ることを算出せよ.

(5) 10 アールは何段何畝何歩に當るか.

(6) 4 畝 1 歩の地は幾アールに當るか.

(7) 1 邊の長さ 2 間 4 尺 5 寸なる正方形の土地あり. その面積は幾平方米なるか, 又幾アールなるか.

(8) 1 邊の長さ 6 米なる正方形の地の面積は幾平方尺なるか.

(9) 縦 55 間, 横 16.5 間の地面あり. その面積は幾坪なるか, また幾アールなるか.

(10) 底邊 25 米, 高さ 14 米なる三角形の地面あり. その面積は幾アールなるか, 又何畝何歩なるか.

平行四邊形の面積を求むるには、底邊の長さに高さを掛くべし。

(11) 次の如き平行四邊形の面積は各何程なるか。

底邊 5尺	} 7間	} 10米	} 8糧
高さ 3尺			

(12) 底邊の長さ30米、高さ15米なる平行四邊形の地面あり。その廣さは幾アールなるか。

梯形の面積を求むるには、上底の長さと下底の長さとを加へ、高さを掛け、2にて割るべし。

(13) 次の如き梯形あり。その面積は各何程なるか。

上底 3糧、下底 5糧、高さ 2糧。

上底 4寸、下底 6寸、高さ 5寸。

(14) 上底 4.5間、下底 7.5間、高さ 5間なる梯形の地面の坪數如何。

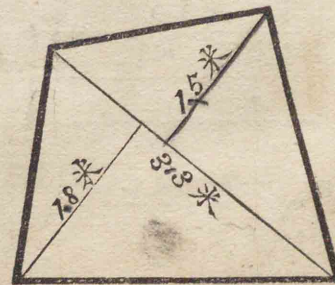
(15) 直徑 3 センチメートルなる圓の面積は何程なるか。

(16) 半徑 10 米の圓形の池あり。その面積は幾アールなるか。

(17) 直徑 5 間 3 尺なる圓形の土地の面積は幾平方米なるか。

(18) 周圍約 62.832 サンチなる圓板あり。その直徑は幾サンチなるか。又その面積は幾平方サンチなるか。

(19) 次の如き四角形の面積を勘定せよ。



〔體積〕

メートル法に於ける體積の單位は立方米、立方糶等なり。

1 立方米 = 1000000 立方糶

積目の基本單位を リットル (立) と稱す、1 リットルは 10 糶立方なり。

1 リットル = 1000 立方糶

(1) 次に掲ぐる如き稜を有する立方體の體積は各何程なるか。
5 米, 3.3 米, 4 糶, 4.5 糶。

(2) 次に掲ぐる如き直方體の體積は各何程なるか。

縦	5 米	7.5 米	16 糶	1 米
横	4 米	2 米	7 糶	28 糶
高さ	3 米	3.5 米	8 糶	40 糶

(3) 次の容積をリットルに直せ。
15000 立方糶, 2840 立方糶,
2.726 立方米, 0.4685 立方米。

(4) 1 リットルは約 5.5435 合に當ることを算出せよ。

(5) 5 リットルは何升何合に當るか。

(6) 1 升は幾リットルに當るか。

(7) 3 升 5 合は幾リットルに當るか。

(8) 各稜の長さ 2.97 寸なる立方體の體積は幾立方糶なるか。

(9) 内法、縦 22 糶、横 18 糶、深さ 12 糶なる箱の容量は幾リットルなるか、又何升何合なるか。

(10) 5 寸角にて長さ 2 間の柱あり。その體積幾立方尺なるか、又幾立方糶なるか。

(11) 内法、縦横各 12 糶にて、丁度 1 リットルを容るる器を造らんとす。深さ何程とすべきか。

(12) 底の半径 6 糎、長さ 4 米なる圓柱の體積は幾立方糎なるか。

(13) 口径 5 糎、深さ 25 糎の圓筒形の器の容量は幾立なるか。

(14) 1 リットルの楯に直径 8.6 糎なる圓筒形のものあり。その深さは幾糎なるか。

總て錐體の體積を求むるには、底面の積に高さを掛け、3 にて割るべし。

(15) 底面積 50 平方糎、高さ 15 糎の錐體あり。その體積は何程か。

(16) 底の 1 邊 5 糎、高さ 9 糎なる正方錐あり。その體積何程か。

(17) 底は縦 3.3 寸、横 2.2 寸なる矩形にて高さ 2.75 寸なる角錐あり。その體積は幾立方寸なるか、又幾立方分なるか。

(18) 底の直径は 15 センチにて、高さは 10 センチなる圓錐體あり。その體積は何程なるか。

(19) 高さ 3 間、底の周圍 25.12 間なる圓錐の築山あり。體積を求む。但圓周率は 3.14 とすべし。

球の體積を求むるには、半径の數の三乗に圓周率の 4 倍を掛け、3 にて割るべし。

(20) 直径 4 寸なるゴム球あり。その體積は何程なるか。

(21) 半径 3 米なる球の體積は幾立方米なるか。

(22) 中空なる球形の器あり、その内法の直径は 15 糎なりといふ。その容量は幾立なるか。

(23) 地球の直径を 8000 哩として、その體積を立方哩にて表せ。

〔目方〕

メートル法に於ける目方の主なる単位は キログラム (匁) にして 15 キログラム は 4 貫目に當る。

この外に次の如き単位を用ふ。

1 グラム (瓦) = 0.001 キログラム

1 センチグラム (匁) = 0.01 グラム

1 ミリグラム (銚) = 0.001 グラム

センチグラム を サンチグラム とも呼ぶ。キログラム を キロ、センチグラム を センチ (サンチ)、ミリグラム を ミリ といふ略稱もあり。

清水 1 立の目方は約 1 匁なり、従て 1 瓦は清水 1 立方糎の目方と見るべし。

- (1) 1 貫目は幾匁か、又幾瓦か。
 - (2) 次の目方は何匁か、何瓦か。
- 6 貫, 70 匁, 1 斤, 4.5 匁, 0.9 匁。

(3) 1 匁は 266.67 匁弱に當ることを算出せよ。

(4) 次の目方を貫匁に直せ。
7.5 匁, 450 匁, 2000 匁, 30 瓦,
600 瓦, 7 瓦, 0.9 瓦, 6 匁, 15 匁。

(5) 小包郵便物 1 箇の目方は 1 貫 500 匁以下なるを要す。目方 6 匁の物は小包郵便物とするに幾匁だけ重すぐるか。

(6) 2 人の子供に、その體重を尋ねたるに、甲は 9 貫 230 匁ありと答へ、乙は 35 キロありと答へたり。何れが何匁ほど重きか。

(7) 内法、縦 15 糎、横 12 糎、深さ 8 糎なる器に満ちたる清水の目方は何瓦なるか。

(8) 清水 1 升の目方は約幾瓦なるか、又幾匁なるか。

[度量衡の制及び原器]

我國に於ては二種の度量衡あり。一は尺貫を基本単位とするものにて、他は米、疔を基本単位とするもの即ちメートル法なり。

メートル法は我國に限らずして、廣く他の文明國にも行はるるものなり。

メートル法度量衡の原器は萬國メートル同盟度量衡局(フランス國のパリ市にあり)にある白金製の棒と分銅とにて、その棒にてメートルの長さを定め、分銅にてキログラムの重さを定む。

我國の度量衡の原器は上にいへる萬國メートル同盟度量衡局にある原器の模造たる棒と分銅とにて、農商務大臣これを保管せり。

[外國度量衡]

英國及び米國の長さの單位にて、我國に行はるるもの次の如し。

$$1 \text{ ヤード(碼)} = 3 \text{ フット(呎)}$$

$$1 \text{ フット(呎)} = 12 \text{ インチ(吋)}$$

1 フットは約 1.006 尺に當る。

(1) 1 ヤードは 3.017 尺に當る。

上に示せる 1 フットの尺數より算出せらるるものと對照せよ。

(2) 1 インチは 8.38 分に當ることを算出せよ。

(3) 12 吋砲と 33 サンチ砲とは、その口徑に何程の差あるか。

(4) 600 碼の競走に 4 分間を要すれば、1 分間に平均何間走る割なるか。

(5) 羅紗 5 ヤール 2 フットは鯨尺にて何尺何寸なるか。

一丈三寸七分

(6) フランス國のバリ市に在る
エッフェル塔の高さはセーヌ河の水
面より 985 呎なりと。何町何間
何尺に當るか。246.1

(7) 軍艦富士の長さは 374 呎
にして、幅は 73 呎なり。この長さ
及び幅は各何間何尺なるか。

1 哩 = 80 鎖(チェーン) 1 鎖 = 22 碼

(8) 東京上野宇都宮間の鐵道
線路は 65 哩 66 鎖、宇都宮仙臺間は
151 哩 31 鎖、仙臺盛岡間は 112 哩
60 鎖、盛岡青森間は 126 哩 74 鎖な
り。上野青森間は何哩何鎖か。

英米の目方の單位にて、我國に
用ひらるるもの次の如し。

1 ポンド(封度) = 16 オンス(匁)

英國の 1 トン(噸) = 2240 ポンド

1 ポンドは 120.96 匁に當る。

(9) 1 オンスは 7.56 匁に當るこ
とを算出せよ。

(10) 毛糸 6 オンスを以て、1 足 20
匁の靴下何足を造り得るか。

(11) 鐵啞鈴の 6 ポンドのもの
の目方は何匁なるか、又何キログラム
なるか。

(12) 目方 12 封度の砲彈と、9 斤
の砲彈と、6 匁の砲彈とあり。何
れが最も重く、何れが最も軽きか。

(13) 英國の 1 噸は 270.95 貫目
に當ることを算出せよ。

(14) 軍艦の噸數は排水噸とも
稱へ、その總重量をいふものなり。
15200 噸ある朝日及び 12450 噸
ある富士の總重量は各何貫目か。

(15) 石炭 10000 斤と 5 トンと
は何れが何斤ほど重きか。

〔雑問〕

- (1) 富士艦の速さは18.25ノットなり。1時間に何里何町を進行し得るか。
- (2) 85里を12時間に航したる船は、平均幾ノットの速さにて進行したるか。
- (3) 1坪は幾平方米に當るか。又幾平方糎に當るか。
- (4) 6町5畝歩の矩形の地あり。その長さ500米なりと。幅は何程なるか。
- (5) 1立方尺(才)は幾立方糎に等しきか。又1立方米は幾立方尺に等しきか。
- (6) 1リットル入の瓶1打に詰められたる酒を4合瓶に詰め替ふれば、幾瓶になるか。

- (7) 西洋形の商船の總積量は100立方呎を1噸とし、日本形の商船の積量は10立方尺を1石としてこれを表す。150噸積の船は何石積に當るか。又500石積の船は何噸積に當るか。但1呎を1尺と見て勘定すべし。
- (8) 18500立方尺の積量ある船は、汽船なれば何噸積なるか、又和船なれば何石積なるか。
- (9) 目方50グラムの封書を郵送するには何錢の郵便切手を貼付すべきか。
- (10) 明治三十九年十一月八日午後4時47分は立冬、四十年二月五日午前7時58分は立春に當る。立冬より立春まで(曆學上の冬)の長さは何日何時何分なるか。

明治三十八年二月二十四日印刷
明治三十八年二月二十八日發行

著作權所有

著作兼發行 文部省

明治三十八年十月二十九日翻刻印刷
明治三十八年十月二十八日文部省檢查濟
明治三十八年十一月一日翻刻發行

翻刻發行
兼印刷者

鈴木常松

大阪市南區鯉谷中之町二十三番地

印刷所

修文館印刷工場

大阪市西區阿波座二番丁一番地

高等小學算術書第一學年兒童用

定價金六錢

發行所 修文館

大阪市南區鯉谷中之町二十三番地

發賣所 株式會社 國定教科書共同販賣所

東京市日本橋區新右衛門町拾六番地



広島大学図書

2000023595

